

令和6年度(初級)知的財産権研修 実施報告

令和7年3月

独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)では、令和6年度(初級)知的財産権研修をオンラインで2回実施しました。本研修では、地方自治体、政府関係機関、公益法人等において知的財産権に関する業務に従事する職員等を主な対象に、IP ePlat上でのオンデマンド講義の事前受講や当日のオンライン講義の受講により、知的財産制度の理解を深め、業務遂行に必要な基礎知識を学習いただきました。

1. 研修の概要

	第1回	第2回
(1)日程	6月4日～6日 (3日間)	11月11日～13日 (3日間)
(2)開催地	オンライン	オンライン
(3)参加人数	42名	25名
(4)講師	15名	15名

2. アンケート結果(回収率: 第1回 95%, 第2回 100%)

(1)研修全体として	人数	割合	人数	割合
・非常に有意義であった	16名	40%	14名	56%
・有意義であった	22名	55%	11名	44%
・どちらとも言えない	2名	5%	0名	0%
・有意義でなかった	0名	0%	0名	0%
・とても有意義でなかった	0名	0%	0名	0%
・無回答	2名	—	0名	—
(2)主な意見・要望	・知的財産の基礎を教えていただき、今後の業務に生かす自信がついた。 ・知的財産権について勉強になった。また、個人はもちろん、企業における「知財管理の重要性」を改めて認識できた。 ・専門家の講師の方々からの座学のみならず、他受講生との議論を通じて、より深い理解をすることが出来た。 ・講師の先生方の解説が詳しく、痒い所に手が届くような内容だった。また、演習やその講評はどういう視点を持って業務に当たればよいかを理解するのにとてもよかった。 ・初級コースとはいえ、基本から応用まで一通り学べて良かった。他では聴講できない様な先生方のお話が、とても興味深く勉強になった。			